

2026 年 9 月 1 日
株式会社 JR 東海エージェンシー

スカイメディア金山 オリジナルコンテンツ配信開始

株式会社 JR 東海エージェンシーは、2026 年 9 月 1 日より本格運用を開始した「スカイメディア金山」において、駅をご利用になるお客様に新たな体験を提供するオリジナルコンテンツの配信を開始しました。

「スカイメディア金山」は、公益財団法人名古屋まちづくり公社が運営管理する金山総合駅連絡通路橋に設置された、全長約 67m の透過型 LED ビジョン（天井部）と 180 インチ相当の大型吊下げ LED ビジョン 6 か所裏表 12 面を組み合わせたデジタルサイネージです。「空とつながる駅 — Sky Connection」をコンセプトに、広告情報だけでなく、天気やアート、時間などをテーマとしたコンテンツを頭上の大型ビジョンに映し出すことで、駅を利用するお客様にこれまでにない「非日常体験」を提供します。

1. 金山アートコンテンツ スカイメディア金山×TerraCaster

気象衛星データを活用し、宇宙から見た地球の姿を映し出すオリジナルコンテンツを配信します。

— 空とつながる駅から、地球を見る。 —

私たちが普段見ているのは、地球のほんの一部分。視点を空へ、そして宇宙へ。

そこから見えてくるのは、雲の動き、季節の移ろい、そして刻々と変化するひとつの惑星の姿。

日常の中に、宇宙から地球を眺める時間を。



本コンテンツでは、日本テレビ放送網株式会社と株式会社バスキュールが共同で展開する、気象衛星データを活用した次世代の地球観測映像プラットフォーム「TerraCaster」を活用します。

気象衛星「ひまわり」が 10 分間隔で撮影する観測画像をもとに、画像と画像の間を補間することで、雲の動きや季節の移ろいを滑らかな映像として表現します。

その映像の中から台風や皆既日食など特徴的な観測映像をスカイメディア金山に映し出し、駅の中に居ながら、宇宙から地球を眺めているかのような体験を提供します。

また、複数のディスプレイに異なる季節の地球を同時に映し出し、季節とともに移ろう地球の姿を通

して、「一年という時間」を空間全体で表現します。

2. 金山クロック

毎時、時刻を知らせるオリジナルコンテンツ「金山クロック」を配信します。生成 AI を活用して季節の移ろいを感じられる映像表現を制作し、時刻を知らせるだけではなく、駅を行き交うお客様がふと目を向けたくなる瞬間を創出します。

定期的にコンテンツを更新することで、日々変化する「金山の風景」の一つとして、駅を利用するお客様に親しまれるコンテンツを目指します。



3. 天気コンテンツ

天気予報に連動して、スカイメディア金山の天井部に映し出される映像が変化するオリジナル天気コンテンツを配信します。

晴れの日には青空を、雨の日には雨模様を感じさせる映像など、その日の天候に合わせた表現を通じて、駅の中に居ながら「空」を感じられる空間を演出します。

日々変化する天候と連動することで、訪れるたびに異なる表情を見せる、スカイメディア金山ならではのコンテンツを展開します。



<お問い合わせ先>

株式会社JR東海エージェンシー 交通広告部（松永・江口）

TEL：052-566-3305 [受付時間] 10:00～12:00、13:00～17:00（土日祝日除く）